



# 育成センターだより

鹿児島市山下町6-1 TEL 227-1972

## 【9月の重点指導事項及び着眼点】

- 1 交通規則の遵守  
自転車の二人乗りや並進、バイク、自動車の無免許運転防止
- 2 ネットトラブル防止  
スマートフォン、SNS等の安心・安全な利用の啓発、ペアレンタルコントロールの推進

## 子どもの意欲をはぐくむ言葉かけ



2学期が始まり、にぎやかな子どもたちの声が学校に戻ってきました。2学期は、運動会や体育大会、学習発表会や文化祭などが行われる行事の多い学期です。これらの行事に向けて、子どもたちは一生懸命練習に取り組み、大きく成長する学期でもあります。子どもたちには、「自分はやればできる」という意欲をもって何事にも取り組んでほしいものです。

成功場面でも失敗場面でも、子どもへの「すごいね」「誰にでも失敗はあるよ」といった肯定的な言葉かけが、子どもの意欲を高めることは多くの研究で明らかにされています。

スタンフォード大学キャロル・S・ドウエック心理学教授は、著書「The New Psychology of Success」(和訳本「マインドセット『やればできる!』」の研究)の中で、思春期初期の子どもたち数百人を対象に行った実験の結果から、「努力と成長に注目したメッセージを送ろう」と述べています。その実験とは、次のようなものです。(要約)

まず、生徒全員にかなり難しい知能検査の問題をやらせ、半分の子どもたちには「頭がいいのね」と能力をほめ、残り半分の子どもたちには「頑張

ったのね」と努力をほめた。

その後、次に取り組む問題を選ばせると、能力をほめられたグループは新しい問題に取り組むのを避け、努力をほめられたグループはその9割が新しい問題にチャレンジする方を選んだ。能力をほめられた子どもは、問題が解けなかったら自分に能力がないことを証明することになるので挑戦することを諦め、努力をほめられた子どもは、「なかなか解けないのだから、もっと頑張らなくっちゃ」と考え、挑戦を恐れなかった。

「集中してできたね。えらいぞ」などのように、具体的にほめることも大切でしょう。

また、「失敗したときは建設的批判を」とも述べています。建設的批判とは、「これからは、もっとこうの方がいいんじゃない?」といったような、子どもが不十分と感じた部分を自ら改めたり、もっと努力を続けたいと思ったりするような言葉かけのことです。

このような言葉かけをするには、日頃から子どもを「よく見る」「話をよく聞く」といった姿勢が必要です。「親や先生は、自分のことをよく見てくれている」といった安心感が、子どもの意欲をはぐくんでいくのだと考えます。



## 子どもの声に耳を傾けよう



子どもは親に、学校で「起きたこと」「習ったこと」等を話し掛けてきます。親は子どもの話を聞き、「そんなことがあったの」「明日も勉強頑張ろうね」等の言葉を返すことが大切です。

子どもの言葉は、「私の話を聞いて」という心の声です。聞いて、言葉を返してもらうことで、子どもは自分の気持ちを落ち着かせ、整理することができます。そして、親を信頼し、笑顔を取り戻し、翌日も元気に登校します。

中高生になると、親に話をすることが少なくなりますが、小さいときに子どもの声に耳を傾けていた家庭では、子ども自身が聞いてもらえることの喜びを知っていて、小さいときほどではなくても話をします。そのような家庭環境であれば、思春期の反抗がなかったり、少なく抑えられたりするのではないかと思います。

「仕事や家事で疲れた」等のストレスで機嫌が悪くなり、甘えてくる子どもについつらく当たっていることはありませんか。今日からもっと子どもの声に耳を傾け、子どもとの会話を楽しみましょう。



## 常時・夜間・合同街頭声かけ計画 (10~3月)

ね 遊技場や繁華街を巡視し、青少年の問題行動の未然防止、早期発見・指導を行い、あわい せて環境浄化のための有害環境等の点検を行う。

活動名	期 日	出席者	活動地区	活動時間
常 時 声 かけ	毎週 月・火 木・金	育 成 委 員(常時) (14人)	《7地区》 天文館、中央 駅、鴨池、谷 山北、谷山南、 伊敷、上町	16:00 ~18:00 (午前) 10:00 ~12:00
夜 間 声 かけ 【深夜 含む】	毎週 土曜日	・育成委 員(夜間) (6人) ・育成セ ンター	《3地区》 ・天文館 ・中央駅 ・鴨池	19:30 ~21:30 (深夜) 22:00 ~24:00
合 同 声 かけ	年5回 土曜日  6/3(済) 8/5(済) 10/7 12/2 2/3	・小、中 高 校  ・関係機関 ・関係団体  ・育成 センター	昼間《4地区》 ・天文館 ・中央駅 ・鴨池 ・谷山  夜間《1地区》 ・天文館 ・中央駅 ・鴨池	16:00 ~ 18:00  19:30 ~ 21:30

※3地区のうち1地区

【 育成センターの声かけ状況 】

◇ 7月の声かけ人数 747(283) 前年同期 705(222)

◇ 7月の学職別声かけ人数 ( )は女子再掲 ▲は減

※ 不健全娯楽(ゲーム場への出入り) ※ その他(怠学、喫煙、夜間の帰宅指導等)

	小学生	中学生	高校生	他学校	有職少年	無職少年	合計
不健全娯楽	102(44)	226(82)	312(117)	6(0)	0(0)	0(0)	646(243)
その他	22(0)	11(2)	68(38)	0(0)	0(0)	0(0)	101(40)
合計	124(44)	237(84)	380(155)	6(0)	0(0)	0(0)	747(283)
前年度比	37(23)	▲43(22)	50(17)	▲1(▲1)	0(0)	▲1(0)	42(61)

◇ 7月の地区別声かけ人数 ( )は女子再掲 (声かけの記録から)

地区	人数	割合
中央駅	309(132)	41.4%
天文館	110(57)	14.7%
谷山	275(78)	36.8%
上町	11(4)	1.5%
鴨池	30(12)	4.0%
伊敷	12(0)	1.6%
その他	0(0)	0.0%
合計	747(283)	100.0%

- 慈眼寺公園内の桜広場で、川に膝下まで入り、水鉄砲で撃ち合いをしながら上流の方に移動していた中学生男子4人に声を掛けた。上流は深みがあり、水難事故に遭ったらいけないので上流に行かないよう注意したところ、「分かりました」と返事をした。
- (夜間声かけ) アミュプラザ6階のゲーム場で、ゲームをしていた高校生男子は、声かけに対し、「何かですか」というような言葉と態度で対応したので、早めの帰宅を促したが、やめて帰るような素振りは見られなかった。

【 市内三署の補導状況 】

★ 期間 令和5年1月～7月(各署の人数は、1月からの累計で表示)

◇ 不良行為別少年補導人数 ( )は女子再掲 ▲は減

行為	飲酒	喫煙	粗暴行為	暴走行為	家出	深夜はいかい	怠学	不良交友	その他	合計	前年同期比
中央署	13(7)	21(7)	0(0)	1(0)	6(1)	19(9)	5(2)	0(0)	10(9)	75(35)	▲9(5)
西署	10(4)	56(12)	0(0)	2(0)	3(1)	26(6)	1(0)	0(0)	5(1)	103(24)	35(8)
南署	8(3)	19(6)	3(0)	0(0)	1(1)	41(22)	0(0)	0(0)	0(0)	72(32)	10(15)
人数合計	31(14)	96(25)	3(0)	3(0)	10(3)	86(37)	6(2)	0(0)	15(10)	250(91)	36(28)
割合	12.4%	38.4%	1.2%	1.2%	4.0%	34.4%	2.4%	0.0%	6.0%	100.0%	
当月発生計	4(3)	5(1)	0(0)	0(0)	0(0)	15(8)	0(0)	0(0)	3(3)	27(15)	※発生件数

◇ 犯罪(含触法)少年補導人数 ( )は女子再掲 ▲は減

学職	小学生	中学生	高校生	他学生	有職少年	無職少年	合計	前年同期比	行方不明届受理少年数
中央署	6(0)	2(1)	5(0)	2(0)	3(0)	1(0)	19(1)	10(0)	27(9)
西署	3(2)	2(0)	9(5)	0(0)	0(0)	1(0)	15(7)	▲3(5)	13(3)
南署	1(0)	5(0)	9(2)	2(0)	5(1)	4(0)	26(3)	2(▲3)	22(10)
人数合計	10(2)	9(1)	23(7)	4(0)	8(1)	6(0)	60(11)	9(2)	62(22)
割合	16.7%	15.0%	38.3%	6.7%	13.3%	10.0%	100.0%		
当月発生計	1(0)	2(0)	5(2)	0(0)	2(0)	1(0)	11(2)	※ 当月の発生件数	

◇ 少年サポートセンター

- ① 初発型非行防止教室及びインターネットの危険性に関する教室を、7月は市内小学校2校と中学校6校で開催した。(指導法は、ティーム・ティーチングで実施) 8月は、大学生サポーターが保育園・児童クラブの2か所で紙芝居による防犯教室を開催する予定である。
- ② 薬物乱用防止教室は、7月上旬に南九州市の中学校2校で実施した。
- ③ 居場所づくり活動は、7月上旬に青少年研修センターで室内運動会を実施した。8月は、2時間程度のスポーツ活動を近くの室内施設で実施する予定である。また、日置市でボランティア団体の協力を得て、地引き網の体験活動も実施する予定である。
- ④ ヤングテレホンは、9件の相談があった。
- ⑤ サイバーパトロール活動は継続中であるが、依然として不適切な書き込みが見られ、注意喚起メッセージを送信している。
- ⑥ 補導職員が、午前と午後に中央駅周辺や吉野、谷山地区等も巡回しているが、特に気になるような事案はない。